

## ■ドイツ：産業団体、2050年の環境目標達成には1.5兆ユーロ必要と報告

ドイツ連邦産業連盟（BDI）は2018年1月18日、コンサル機関を通じて実施した調査において、ドイツが2050年に向けた最低限の環境保護目標を達成するためには1兆5,000億ユーロ（約200兆円）の追加投資が必要との調査結果を発表した。同連盟は、ドイツが2050年までに温室効果ガス（GHG）を1990年比80%削減するという最低限の目標について、技術的かつ経済的には達成可能とする一方、同年までにGHG削減を95%削減するという最大限の目標については、必要となる追加投資額が2兆3,000億ユーロ（約310兆円）に上り、市民の理解や投資額への許容などかなりの難航が予想されることから、目標達成は現実的でないとしている。一方、追加の努力（投資）を行わない場合、ドイツの2050年のGHG排出削減量は61%にとどまるとした。なお、BDIの調査によれば、ドイツが2050年までにGHG排出量を80%削減するためには、同年までに既存の石炭火力発電所をすべて閉鎖する必要がある。